



たんぽぽだより

令和4年5月20日
川口市立舟戸幼稚園
年中たんぽぽ組

お日様がぼかぼかと温かく、日中は汗ばむほどの陽気も多くなってきました。そんな中で、子供たちは汗をかきながら園庭で虫探しをしたり、遊具で体を動かしたりして遊んでいます。また、天気が悪い日には、室内でごっこ遊びや巧技台を使って、安全面に十分注意しながら遊んでいます。

園生活の仕方もわかり、身の回りのことを自分でしたり、少しずつ新しい友達との関わりも見られるようになり、これからの活動や遊びが楽しみです。一人一人の思いを大切に受け止めながら、楽しく充実した毎日が送れるように、子供たちと関わっていきたいと思います。今後もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

みんなで楽しいね

好きな遊びを楽しんだ後は、クラスみんなで歌を歌ったり、体を動かすリズムをしたり、簡単なルールのある遊びをして過ごしています。友達と一緒に声を出して歌ったり、同じ動きをしたりして、傍にいる友達の存在を感じながら、みんなで一緒に遊ぶことが楽しい、嬉しいと感じられるように工夫しています。「みんなでまた一緒に遊びたい」「みんなで一緒にすると楽しい」「明日もまたやろうね」など、クラスの時間が充実できるように、これからもいろいろなことをして過ごしていきたいと思います。ご家庭でも、幼稚園で歌っている歌と一緒に歌ったり、リズムを覚えてもらったりして、一緒に楽しんでいただければと思います。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『自立心』『協同性』『健康な心と体』『豊かな感性と表現』につながる姿が見られます。

いらっしゃいませ、たんぽぽレストランへようこそ



みんなが大好きなお弁当の時間は、楽しく準備や片付けをしたり、いろいろな友達と一緒に関わったりして過ごせるようにという願いを込め、教師が店員さんになって「いらっしゃいませ、ようこそたんぽぽレストランへ、何名様ですか？」と、お弁当を食べる席に案内しています。「1名です」「100名です」「63名です」など、その日によって人数はいろいろですが、案内された席に座ると、「今日は〇〇ちゃんと隣になった」「明日は何名様って言おうかな」「〇〇ちゃんと一緒のお箸セットだ」などの嬉しそうな声が聞こえてきます。「今日は、同じ名前のお友達と一緒にだ」と、友達と同じ文字の名前を喜ぶ姿も見られました。準備を終えると「いただきます」をして、お家の方が作ってくれたお弁当を静かに食べます。食べ終わった後は、ごちそうさまをするまで休息の時間です。「みんなが食べ終わるまで、静かに待ってようね」「食べた後は急に動くとお腹がビックリしちゃうから、静かにしようね」と、パズルをしたり、折紙やお絵かき、洗濯バサミやカードゲームなどをしたりして休息しています。みんなが食べ終わると「ごちそうさま」をし、午前中の続きの遊びや、新たな遊びをして過ごしています。いつも美味しいお弁当を作ってくれるお家の方へ感謝の気持ちを忘れないよう、なるべく残さず食べるように声を掛けています。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『自立心』『道徳性・規範意識の芽生え』『言葉による伝え合い』につながる姿が見られます。

6月は次のようなねらいをもって進めていきます

- 自分なりの思いやイメージをもって、友達や先生と関わって遊ぶことを楽しむ。
- いろいろな素材や用具に親しんで作り、作ったもので遊ぶことを楽しむ。
- 水遊びやプール遊びに興味をもち、水の感触や心地良さを味わう。
- 遊びに必要な身支度や後始末の仕方がわかり、進んで取り組もうとする。

